



2024年9月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社ハイブリッドテクノロジーズ 上場取引所 東
コード番号 4260 URL <https://hybrid-technologies.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) チャン バン ミン
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 平川 和真 TEL 03-6222-9506
定時株主総会開催予定日 2024年12月23日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2024年12月24日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年9月期の連結業績（2023年10月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	3,135	7.9	108	△57.8	97	△48.8	60	△62.5	53	△66.9	△57	-
2023年9月期	2,906	20.7	257	△10.8	189	△39.0	160	△35.8	160	△35.8	177	△23.1

	基本的1株当たり 当期利益		希薄化後 1株当たり当期利益		親会社所有者帰属持分 当期利益率		資産合計 税引前利益率		売上収益 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%	%	%
2024年9月期	4.67		4.46		2.3		2.4		3.5	
2023年9月期	14.41		13.36		7.2		5.6		8.8	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	%	%	円	銭
2024年9月期	4,066		2,279		2,281		56.1		200.12	
2023年9月期	3,847		2,333		2,333		60.6		206.96	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
2024年9月期	362		△300		13		1,359	
2023年9月期	261		△695		△85		1,297	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	百万円	%	%
2023年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年9月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,258	3.9	251	131.3	207	113.9	151	151.2	132	149.6	11.66	

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年9月期	11,399,548株	2023年9月期	11,274,048株
2024年9月期	78株	2023年9月期	76株
2024年9月期	11,354,226株	2023年9月期	11,127,744株

(参考) 個別業績の概要

2024年9月期の個別業績（2023年10月1日～2024年9月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	1,006	8.1	91	8.6	83	△2.9	△5	—
2023年9月期	931	11.2	84	10.3	86	△39.3	59	△36.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期	△0.50	—
2023年9月期	5.38	4.99

(注) 2024年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	2,807	2,115	75.3	185.49
2023年9月期	2,775	2,108	76.0	186.97

(参考) 自己資本 2024年9月期 2,115百万円 2023年9月期 2,108百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(連結損益計算書)	5
(連結包括利益計算書)	6
(3) 連結持分変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の収束後、緩やかな回復が継続する状況となりました。一方、地政学的リスクの高まりに起因した物価上昇や米国金利上昇の影響、世界的な金融引き締め等、経済的リスクも高まり続けており、依然として経済の見通しは不透明な状況にあります。

こうした経済環境の中、当社グループが属する情報サービス産業の市場におきましては、新型コロナウイルス感染症によるリモートワーク、非対面ビジネスへの移行が収束した後も、企業の競争優位性に直結するデジタル化、DX化への関心の高まりを背景に、様々な産業におけるIT投資意欲の拡大、それによる情報サービス産業市場の継続的な拡大が期待されております。

このような状況の下、当社グループが提供するハイブリッド型開発サービスは、従来の日本とベトナムのリソースを融合させた開発体制に加え、積極的なM&Aや業務提携により、サービス提供体制の強化、対応領域の拡大を推進してまいりました。

2023年4月に子会社化した株式会社ハイブリッドテックエージェントは、エンジニアの派遣、SES事業を堅実に拡大させており、2024年4月に子会社化したWur株式会社も、顧客の新規事業の立ち上げに伴走する得意分野を活かした堅調な成長を続けております。また、両社共に当社の既存顧客に対するグループ単位でのクロスセルや、バックオフィス業務の連携等、事業、管理両面においてPMIは順調に進捗しております。

さらに、2024年7月に子会社化したドコドア株式会社は、標準化された開発規格によるコストと品質のパフォーマンスに優れる開発手法と、新潟を拠点に幅広い地域の開発需要に対応できるリモート開発体制を活かし、従前の当社グループではリーチできなかった顧客層を獲得する等、グループイン直後から事業シナジーを実感しております。また、同社の新潟県を拠点として日本全国に展開する開発体制は、当社グループの日本国内における開発体制の強化、為替変動等の外部環境からの影響の分散に寄与するものと考えております。

しかしながら、当期は、当社ベトナム子会社が持つダナン拠点のマネジメント不足に起因する既存顧客の一部撤退や縮小、開発内容の課題等を解消するために要する追加工数の発生、待機人材の増加等の課題が顕在化しました。これらの顕在化した課題と、同拠点の閉鎖に伴う減損損失等の計上、当期の売上、利益の悪化要因となりました。今後は、グループ全体の事業領域拡大、ホーチミン・ハノイの2拠点に経営リソースを集約させた安定的な拠点運営体制によって、中長期的な売上収益の伸張、利益率の向上を図ってまいります。

以上の結果、当社グループの当連結会計年度の売上収益は3,135,094千円（前年同期比7.9%増）、営業利益は108,422千円（前年同期比57.8%減）、税引前利益は96,920千円（前年同期比48.8%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益は53,015千円（前年同期比66.9%減）となりました。

なお、当社はハイブリッド型サービスの単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりであります。

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ218,950千円増加し、4,066,413千円となりました。これは主に、のれんが449,634千円、現金及び現金同等物が62,425千円増加した一方で、使用権資産が149,105千円、営業債権及びその他の債権が103,960千円減少したことによるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ273,586千円増加し、1,787,818千円となりました。これは主に、借入金320,890千円増加した一方で、リース負債が148,308千円減少したことによるものです。

(資本)

当連結会計年度末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ54,636千円減少し、2,278,594千円となりました。これは主に、その他の資本の構成要素が123,828千円減少した一方で、利益剰余金が53,015千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前連結会計年度末より62,425千円増加し、1,359,122千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は、361,714千円となりました（前年同期は260,835千円の獲得）。これは主に、税引前利益を96,920千円、減価償却費及び償却費を182,605千円計上したこと、及び営業債権及びその他の債権の減少額179,539千円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、300,220千円となりました（前年同期は694,562千円の使用）。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出272,226千円、投資有価証券の取得による支出50,268千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により獲得した資金は、13,288千円となりました（前年同期は85,083千円の使用）。これは主に、長期借入れによる収入198,864千円、リース負債の返済による支出123,757千円によるものです。

（4）今後の見通し

当社グループが提供する「ハイブリッド型サービス」が位置するマーケットは、DX等への需要増加を背景として、今後も引き続き堅調に推移するものと考えております。

一方で、依然不透明な状況が続く為替変動リスク等の外部環境や、拠点閉鎖に伴う一時的な既存顧客の売上減少等の影響を考慮しております。

これらを踏まえ、2025年9月期における当社グループの連結業績は、売上収益3,257,640千円（前連結会計年度比3.9%増）、営業利益250,816千円（前連結会計年度比131.3%増）、税引前利益207,275千円（前連結会計年度比113.9%増）、当期利益150,945千円（前連結会計年度比151.2%増）といたしました。

なお、本業績予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表いたします。

（5）利益配分に関する基本方針

当社は、株主利益が最大となるような配当と、業績や事業拡大に向けた資金需要に対応するための内部留保への最適な配分を行うことを経営方針としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性及び利便性の向上を図るため、2018年10月1日を移行日として、2020年9月期より国際会計基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	1,296,698	1,359,122
営業債権及びその他の債権	405,664	301,704
その他の金融資産	65	544
その他の流動資産	155,265	69,806
流動資産合計	1,857,692	1,731,176
非流動資産		
有形固定資産	81,640	64,261
使用権資産	906,331	757,226
のれん	376,648	826,282
無形資産	199,334	239,205
投資有価証券	337,272	345,341
その他の金融資産	63,020	62,036
繰延税金資産	15,935	34,031
その他の非流動資産	9,593	6,854
非流動資産合計	1,989,772	2,335,237
資産合計	3,847,463	4,066,413
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	212,249	188,361
借入金	14,996	103,403
リース負債	126,388	108,547
その他の金融負債	55,393	37,819
未払法人所得税	29,555	64,405
引当金	9,651	45,270
その他の流動負債	163,249	213,065
流動負債合計	611,481	760,871
非流動負債		
借入金	—	232,483
リース負債	830,244	699,776
引当金	18,275	16,760
繰延税金負債	54,233	70,275
その他の非流動負債	—	7,653
非流動負債合計	902,752	1,026,948
負債合計	1,514,233	1,787,818
資本		
資本金	908,307	915,547
資本剰余金	905,690	917,341
利益剰余金	471,475	524,490
自己株式	△80	△81
その他の資本の構成要素	47,839	△75,989
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,333,231	2,281,308
非支配持分	—	△2,713
資本合計	2,333,231	2,278,594
負債及び資本合計	3,847,463	4,066,413

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	2,905,837	3,135,094
売上原価	△1,858,449	△2,161,015
売上総利益	1,047,388	974,078
販売費及び一般管理費	△798,850	△846,985
その他の収益	8,234	8,574
その他の費用	△13	△27,245
営業利益	256,760	108,422
金融収益	2,764	33,160
金融費用	△70,253	△44,662
税引前利益	189,270	96,920
法人所得税費用	△28,943	△36,834
当期利益	160,328	60,086
当期利益の帰属		
親会社の所有者	160,328	53,015
非支配持分	-	7,071
当期利益	160,328	60,086
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	14.41	4.67
希薄化後1株当たり当期利益(円)	13.36	4.46

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期利益	160,328	60,086
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△11,000	△25,332
純損益に振り替えられることのない項目合計	△11,000	△25,332
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	27,463	△92,082
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	27,463	△92,082
税引後その他の包括利益	16,464	△117,414
当期包括利益	176,791	△57,328
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	176,791	△64,399
非支配持分	-	7,071
当期包括利益	176,791	△57,328

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			合計
					新株 予約権	在外営業 活動体の 換算差額	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	
2022年10月1日時点の残高	893,343	883,732	311,147	—	56,674	△10,829	△8,595	37,250
当期利益	—	—	160,328	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	27,463	△11,000	16,464
当期包括利益合計	—	—	160,328	—	—	27,463	△11,000	16,464
株式報酬取引	—	—	—	—	6,755	—	—	6,755
新株予約権の行使	14,964	21,957	—	—	△12,952	—	—	△12,952
自己株式の取得	—	—	—	△80	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	322	—	—	322
所有者との取引額合計	14,964	21,957	—	△80	△5,875	—	—	△5,875
2023年9月30日時点の残高	908,307	905,690	471,475	△80	50,799	16,634	△19,595	47,839

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分	
	合計	合計
2022年10月1日時点の残高	2,125,473	2,125,473
当期利益	160,328	160,328
その他の包括利益	16,464	16,464
当期包括利益合計	176,791	176,791
株式報酬取引	6,755	6,755
新株予約権の行使	23,969	23,969
自己株式の取得	△80	△80
その他	322	322
所有者との取引額合計	30,966	30,966
2023年9月30日時点の残高	2,333,231	2,333,231

当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			合計
					新株 予約権	在外営業 活動体の 換算差額	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	
2023年10月1日時点の残高	908,307	905,690	471,475	△80	50,799	16,634	△19,595	47,839
当期利益	—	—	53,015	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	△92,082	△25,332	△117,414
当期包括利益合計	—	—	53,015	—	—	△92,082	△25,332	△117,414
新株予約権の行使	7,240	11,651	—	—	△6,680	—	—	△6,680
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	—	—	—
連結範囲の変更	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	266	—	—	266
所有者との取引額合計	7,240	11,651	—	△1	△6,414	—	—	△6,414
2024年9月30日時点の残高	915,547	917,341	524,490	△81	44,385	△75,448	△44,927	△75,989

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分		
	合計	非支配持分	合計
2023年10月1日時点の残高	2,333,231	—	2,333,231
当期利益	53,015	7,071	60,086
その他の包括利益	△117,414	—	△117,414
当期包括利益合計	△64,399	7,071	△57,328
新株予約権の行使	12,212	—	12,212
自己株式の取得	△1	—	△1
連結範囲の変更	—	△9,784	△9,784
その他	266	—	266
所有者との取引額合計	12,476	△9,784	2,692
2024年9月30日時点の残高	2,281,308	△2,713	2,278,594

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	189,270	96,920
減価償却費及び償却費	145,758	182,605
減損損失(又は戻入れ)	—	6,168
株式報酬費用	6,755	—
金融収益	△2,764	△2,989
金融費用	41,283	51,575
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△79,052	179,539
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△20,668	△64,957
引当金の増減額(△は減少)	3,228	32,750
その他	49,848	△49,314
小計	333,660	432,297
利息及び配当金の受取額	333	534
利息の支払額	△17,373	△25,700
法人所得税の支払額	△55,784	△45,416
営業活動によるキャッシュ・フロー	260,835	361,714
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△33,700
定期預金の払戻による収入	33,376	33,700
有形固定資産の取得による支出	△52,423	△5,080
無形資産の取得による支出	△10,696	△5,112
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△472,624	△272,226
投資有価証券の取得による支出	△192,219	△50,268
貸付金の回収による収入	—	30,972
その他	24	1,494
投資活動によるキャッシュ・フロー	△694,562	△300,220
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,004	△52,746
長期借入れによる収入	—	198,864
長期借入金の返済による支出	—	△21,626
リース負債の返済による支出	△104,431	△123,757
新株予約権の行使による収入	23,969	12,212
その他	383	343
財務活動によるキャッシュ・フロー	△85,083	13,288
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△518,809	74,783
現金及び現金同等物の期首残高	1,808,962	1,296,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,545	△12,358
現金及び現金同等物の期末残高	1,296,698	1,359,122

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
親会社の所有者に帰属する当期利益 (千円)	160,328	53,015
親会社の普通株主に帰属しない当期利益 (千円)	—	—
基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株 当たり当期利益の計算に使用する当期利益 (千円)	160,328	53,015
加重平均普通株式数 (株)	11,127,744	11,354,226
普通株式増加数		
新株予約権 (株)	876,096	537,913
希薄化後の加重平均普通株式数 (株)	12,003,840	11,892,139
基本的1株当たり当期利益 (円)	14.41	4.67
希薄化後1株当たり当期利益 (円)	13.36	4.46

(重要な後発事象)

当社は、2024年11月14日開催の取締役会において、当社の完全子会社であるHybrid Technologies Vietnam Co., Ltd. とベトナム国内の出資者2名とで以下のとおり合弁会社設立に向け、基本合意することを決議いたしました。

なお、当該合弁会社は当社の連結子会社（孫会社）となる予定です。

(1) 設立の目的

当社グループは、日本とベトナムのリソースを活用したハイブリッドな事業体制や、ベトナム国内における高い知名度を活用し、様々な外国資本企業がベトナムのDX市場へ参入する橋渡し役を担うことを目的として合弁会社を設立するものです。

(2) 設立する合弁会社（孫会社）の概要

- ① 名称 GenAI Company Limited
- ② 所在地 ベトナム社会主義共和国
- ③ 事業の内容 ベトナム社会主義共和国内における、海外製品・サービスの販売権の取得および販売
- ④ 資本金 350,000USD
- ⑤ 設立の時期 2025年1月予定
- ⑥ 出資比率 51%

(3) 合弁契約を締結する子会社の概要

- ① 名称 Hybrid Technologies Vietnam Co., Ltd.
- ② 所在地 90 Nguyen Dinh Chieu Street, Da Kao Ward, District 1, Ho Chi Minh City, Viet Nam
- ③ 事業の内容 ハイブリッド型サービスの提供
- ④ 資本金 226,950千VND